

平成29年 4月28日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「いわぎん農業法人ファンド」による投資について

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣秀悦）は、株式会社岩手銀行と株式会社日本政策金融公庫の共同で組成した「いわぎん農業法人ファンド」の投資先として、養豚業を行う**高源精麦株式会社**（以下「高源精麦」本社：岩手県花巻市、代表取締役：高橋 誠）に出資を行うことを決定しましたので、下記の通りお知らせします。

高源精麦は岩手県花巻市で養豚業を営んでおり、ブランド豚『白金豚（はっきんとん）』の養豚及び精肉販売等を行っています。「花巻市畜産振興クラスター協議会」の養豚部門における中心的な経営体として豚舎の新設及び改修による出荷能力向上に取り組んでおり、今後の事業の成長が期待できることから、今回出資を決定しました。

なお今回の取組みの支援のため、株式会社日本政策投資銀行、株式会社岩手銀行、及び株式会社地域経済活性化支援機構が共同出資する東日本大震災復興・成長支援ファンド「いわて復興・成長支援投資事業有限責任組合」による融資も実施されています。

記

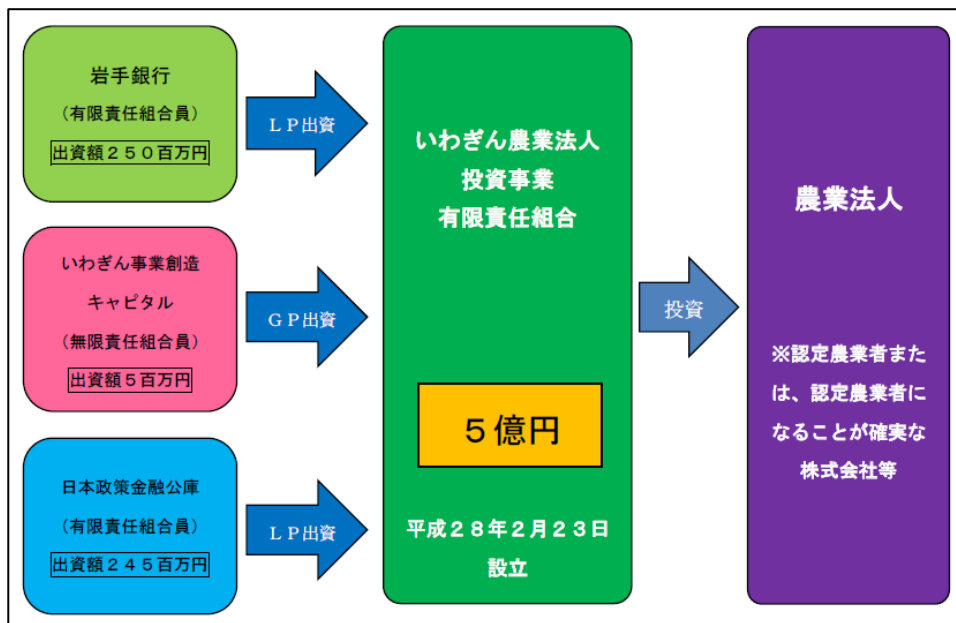
1. 投資決定先の概要

| | |
|-----------|--|
| 企 業 名 | 高源精麦株式会社 |
| 代 表 者 | 代表取締役 高橋 誠 |
| 本 社 所 在 地 | 岩手県花巻市大通り一丁目21番1号 |
| 設 立 | 昭和33年 |
| 事 業 内 容 | 養豚業（養豚及び精肉販売） |
| 出 資 額 | 5,000万円 |
| 出資金の用途 | 運転資金 |
| 出 資 形 態 | 無議決権株式引受 |
| 企 業 の 特 徴 | <p> 高源精麦は岩手県を代表するブランド豚「白金豚」を生産、販売している。特徴であるきめ細やかな肉質と柔らかな食味、脂身の甘みが高く評価され、首都圏のホテル、飲食店等の食材として採用されているほか、近年は海外への輸出も行っている。また、地元産飼料原料の導入と堆肥の提供など、地元農家との連携も積極的に進めている。 </p> <p> 平成9年より販売を開始した「白金豚」は今年販売20周年を迎え、今後の更なる成長が期待されている。 </p> |

2. ファンドの概要

| | | |
|--------|---|---------|
| 名 称 | いわぎん農業法人投資事業有限責任組合 | |
| ファンド総額 | 5 億円 | |
| 設立日 | 平成 28 年 2 月 23 日 | |
| 出資者 | 株式会社 岩手銀行 | 250 百万円 |
| | 株式会社 日本政策金融公庫 | 245 百万円 |
| | いわぎん事業創造キャピタル株式会社 | 5 百万円 |
| 運営期間 | 約 15 年 | |
| 投資対象 | 岩手銀行営業エリア内の認定農業者または認定農業者として認定を受けることが確実な農業法人で、株式会社（特例有限会社を含む）形態の組織 | |

3. ファンドのスキーム図



「農業法人投資育成事業」について

「農業法人に対する投資の円滑化に関する特別措置法」に基づき、規模拡大等に意欲的に取組む農業法人の株式等を取得・保有し、経営または技術の指導を行う事業です。従来、同法に基づき農業法人に出資を行うことができる投資主体は株式会社のみでしたが、平成 25 年 12 月の法改正により、投資主体に投資事業有限責任組合（LPS）が追加されました。

以上

＜本件に関するお問合せ先＞
 経営戦略室 千葉 TEL：019-621-1470